

碩心会の歩み

本号から碩心会の創設、再建、若狹発展の丁度と言ったような記事を「碩心会の歩み」と銘打って載せて見ようと思ひます。本号では創設当時の模様を松井岳洋先生にお願ひし書き下していただきます。赤月号は碩心会副会長、板倉毛風先生に再建初期の様子をお願ひしてあります。

碩心会発足当時の思い出

松井岳洋先生 述

大野孤山先生との吟の道での出会いは先生と一面識があつてからや、後の事であつた。先生の御手紙と私の弟（た）天独の弟でしたが大野在学中病死）とは返子開成中学校の同期で成績もクラスで、一、二と、うなかなかであつたが柄に親しく、よく私の家（当時は小坪）に来ては一語に釣を来しんで居た。そんな関係で御父さんの孤山先生とは一、二回会つた程度の間でしかあつた。それがある夏の夜海岸で詩吟の夕が催され、その時、聴衆の中に居た先生に私が詩吟をやつて居る事が判かり、それから先生と百坪の知己の縁が開始となつてしまつた。（その時知つたことは、孤山先生は誰にも師事した事はないが韻説から未だ獨特な詠法で私の吟心を感動させたことと、三夏の食事より詩吟が好きだと言ふ事であつた。）

それから毎晩の様に海岸に誘われれば共に吟合つた。先生は漢文を小沢の頃から読み、特に漢詩は堪能であつたのでどんな詩でも暗誦して居られたが夜の海岸は暗く本を見る事は出来ず、

初会から中依になる頃の私には随分苦勞したもので、それが今の私には詩の暗誦出来るよい試練となつたのであつた。

どうして私の吟道の歩みも、天下の岳風先生の御指導と大野先生の獨特な詠法（韻説も含めて人の胸に喰い入る様な吟じ方）とに心投共に育つたか、特に詩吟の価値は、只吟の上達する事のみでなく精神の修練に重きを置かねばならない事を知り、その目標に向つて進んで居た。その旅先未だ自己の修練に精一杯の時であつたが、大野先生の事請きあつて当時市役所の人々青年団の諸君を中心につくつたのが碩心会の発足であつた。

何の道でもそうであるが、その道に入つたからにはその道の最高を極める事が終極の目的であらねばならず、吟道も同じく又深く求め、私と「碩心」と並び、大野先生も我が志を得た名だと高く評価して下さつた。

「碩心会」この名は、今亡き恩師岳風先生も知つて居られた事を期待して下さつた。又孤山先生も衷心からその成長を望んで居られた。今、会長三井先生、師範海岸先生を中心に会員皆さんの吟道に對する御熱意により大さく発展した事は、名付親となつた私の喜びは申すまでもなく、岳風先生、大野先生の御魂もさかして満足して下さつて居る事でしょう。更に健全な発展を祈つてやみません。

県本部新役員

昭和四十七年六月十八日平塚市南金目公民館に於ける総会で次の諸先生が新役員に選出されました。（敬稱略）

- 本 部 長 岩盤音淵
- 副 長 新田岳松
- 西渡岳道
- 松本岳萬
- 泉塚岳流
- 草野岳藤（横須賀地区）
- 地 区 長

地区長

長谷川岳声 (横浜地区)
加藤岳雄 (川崎地区)
林 岳菱 (湘南地区)

監 事

藤留岳威
長谷川岳聖
南田岳川

許証担当部長 根岸晃岳 (頑心) (副部长 加藤岳岳)
庶務部長 平田悠岳 (東芝)
紋務部長 中島湖岳 (吟友) (副部长 三井要岳)
経理部長 田中頌岳 (富士電)
企画部長 岡嶋鴻岳 (青嵐)

泉本部 だより

八月二十五日の泉本部理事会で左の件決定しました。
◎、査定会の期日と会場が左の通り変更されました。
九月二十七日(水) 逕子信用ホール 初段、二段、初返迄の各
九百二十九日(金) " " 三段以上 55名
査定料は二百円、前日まで支部毎に取まとめ総務へ
還却吟の通りです。
初、二段 九月十日、太田道彦、海南行、大橋公、富士山の中
より自由採状

- 初段 常盤抱孤之図、九月十三夜
 - 二段 朝学、漫吟
 - 三段 速撮、湧水送別
 - 中 段 天意と知れ、韻流
 - 五 段 和歌、箱根路と、白玉の
 - 六 段 山中の月
- ◎ 来年二月逕子図書館ホールにて吟道講座を開催する。
◎ 同じく二月逕子図書館ホールにて泉本部一回青少年吟道大会
を開催する。
◎ 泉本部吟道八会は年一回とし、秋に開催する。

逕子市文化祭詩吟詩舞の部

十一月五日(日) 逕子市図書館ホールにて開催されます出吟劇当
日逕子市を主体として左の通りとします。
逕子二十、折山五、沼間四、山八根三、堀内二、大船二、一色二
、下山口一、長柄一、

会員の近況

沼間支部長、長田老山さん六月末より入院、リョウマナ神、涼の
ような症状ですが、病名不明のため退院出来ず、本人は極めて元気
です。御見舞と差上げておきました。

折山支部 だより

八月より左の方々が入会されました。
232 藤田のり子、逕子市小坪一七七一三、電話0476-7555
233 尾崎節子、逕子市新階一七七四、電話0476-7555
234 尾崎節子、逕子市新階一七七四、電話0476-7555

大船支部 だより

八月より左の方々が入会されました。
金旺班茅ヶ崎敷場山山口寿美子、茅ヶ崎市中海岸二一六一八
電話、0476-7555

逕子支部 だより

水証班(個人教授)
234 増子主三、鎌倉市大船三二六一五、電話、0476-7555
235 佐野茂幸、" 植木九八一 " " 四五一〇八三〇
八月より新入会しました。 電話、七一七六六九
231 金指照子、逕子市山ノ根一四一四一五ホワイハウス四一三、
以上